

組織が活性化する“働きがい”向上策  
～働くことは“楽しい・面白い”が当たり前を目指して～

# 生きがい・働きがい 研究部会 2025

# 2025年度 生きがい・働きがい研究部会

趣旨

組織が活性化するポイントとして、職場で働く人々の”働きがい”が上げられます。近年では、金銭的報酬や役職ポストなどの成果主義をはじめとした「外発的動機づけ」は、継続的な効果になりにくいとも言われており、モチベーションなどの「内発的動機づけ」が”働きがい”向上の切り札として注目されています。また、”働きがい”や”働きやすさ”の向上は、社員満足度や社員幸福度と共に顧客満足度の向上にもつながり、仕事の生産性や企業業績の向上に貢献する要因として改めてクローズアップされています。そこで、本研究部会では「組織が活性化する“働きがい”向上策」～働くことは“楽しい・面白い”が当たり前を目指して～を総合テーマに、人生100年時代を踏まえた、新たな「生きがい・働きがい」向上の仕組みづくりや取り組みについて、労使で研究してまいります。

## 第1例会

と き 2025年 6月 11日(水) 14:30~17:00

参加方法 ① 会場 (中部生産性本部 セミナールーム)  
② オンライン (Zoom)

テーマ **「自己理解・他者理解で働きがいとチームワークの向上」**  
～関係性の質が組織を強くする～

講師 relate(株) 執行役員 服部 穂住 氏  
<元(株)マネーフォワード 執行役員人事本部長>

視 点 組織として「結果の質」を高めるためには、まずは組織に所属するメンバー同士の「関係性の質」を高めるべきと言われています。つまり、組織が大きくなればなるほどコミュニケーションギャップが生じる中、いかに多様なメンバー間の自己理解・他者理解・相互理解を進め、「関係性の質」を向上させるかが重要になります。本例会では、グリー(株)や(株)マネーフォワードで人事領域の責任者として急拡大・急成長する組織に関わってきた服部氏より、相互理解・相互支援が進む文化の醸成から、働きがいとチームワークの向上を通して成果と生産性を高めるコツを含めた具体的取り組みについてお話いただきます。

## 第2例会

参加者同士の“意見交換”から見つける自社の解決策

と き 2025年 7月 16日(水) 14:30~17:00

ところ 中部生産性本部 セミナールーム

プログラム ① アイスブレイク(ワークショップ) ② 体験談発表  
(14:30~15:45)

講師 (株)UACJ 経営戦略本部新領域開発部ワークショップの素PJ代表 竹村 沙友理 氏

プログラム ③ 参加者同士の“意見交換”

テーマ **「若手のモチベーション向上、離職対策」**

(16:00~17:00)

視 点 若手のモチベーション向上や離職対策について、他社の方との意見交換を通じて課題解決のヒントを探ります。意見交換の前に、議論を活発にするためのワークショップ(手を動かし創造性を高める)の進行やZ世代として働きがいが高まった体験談(UACJイノベーションプログラム)について、UACJの竹村氏より語っていただきます。

## 第3例会

視察会

と き 2025年 9月 5日(金) 13:30~16:30

ところ アイコクアルファ(愛知県稲沢市)

テーマ **「会社はそこで働く人のためにある。  
会社の利益のために働く人が存在しているのではない。」**

講師 アイコクアルファ(株) SKCTシニアマネージャー 伊藤 剛 氏

視 点 アイコクアルファは、稲沢に本社を置く1943年設立の自動車部品メーカー。同社は、1954年の取引先倒産による連鎖倒産寸前の危機を乗り越えてから、現在に至るまで一貫して「会社はそこで働く人のためにあり、社員一人ひとりが豊かな人生を創り上げるための場である」という基本的な理念にもとづいて企業経営を行っています。本例会では、この考え方をいかに具現化してきたか、知恵を絞り、試行錯誤を繰り返しながら様々な独自の制度をつくりあげてきた取り組みについて、工場や施設見学と講演を通じながら、同社の世界観を体感いただきます。

## 2025年度 幹事

当研究部会の企画立案・当日運営などの中心的な役割をお務めいただいております。

青山製作所労組	執行委員長	猪野文章氏
中部電力(株)	人事部人事グループ課長	佐口晃基氏
名古屋鉄道労組	中央執行副委員長	小林正幸氏
ひおるむ労働衛生コンサルタント事務所	代 表	児玉裕子氏
(株) U A C J	主席ものづくり基盤本部ものづくり学園担当	野平 智氏

(組織名五十音順)

## 幹事会

### 第1回

とき  
2025年 10月 8日(水)

### 第2回

とき  
2026年 1月23日(金)

## 第4例会

と き 2025年 10月 8日(水) 15:00~17:00

参加方法 ① 会 場 (中部生産性本部 セミナールーム)  
② オンライン (Zoom)

### テーマ 「仕事における幸福度向上への取り組み」

～やりがいや楽しさ、成長・活躍がポイント～

講 師 国分グループ本社(株) 執行役員社長室長 兼 経営統括本部部長 仕事における幸福度担当 **野間 幹子 氏**

視 点 創業310年を超える老舗食品卸業の国分グループ本社。同社は、2021年にスタートした長期経営計画の重要経営戦略の一つとして、「仕事における幸福度向上」を掲げています。戦略策定に携わり、施策を推進する同社の野間氏は、社員が「自分の人生の目的を見つけること」と「国分スタンスに共感していること」の両方を実現できるようサポートすることで、仕事における幸福度向上を目指しているといいます。本例会では、「幸福度を上げなさい」という“押し売り”をすることなく、社員が自らの価値観に向き合い、行動につなげていくことを支援する取り組みについて、同氏よりお話いただけます。

## 第5例会

参加者同士の“意見交換”から見つける自社の解決策

と き 2026年 1月 23日(金) 14:30~17:00

参加方法 ① 会 場 (中部生産性本部 セミナールーム)  
② オンライン (Zoom)

### テーマ 「65歳新米弁護士の“生きがい・働きがい”」

(14:35~15:35)

～地元愛知で困っている人を法で助けたい～

講 師 法律事務所ASCOPE 名古屋オフィス所長・弁護士 **鈴木 亨 氏**

参加者同士の“意見交換”

### テーマ 「シニアのモチベーションアップや活躍推進策」

(15:50~17:00)

視 点 鈴木氏は、24年間の検事人生で、心が折れる挫折を味わう(2010年、沖縄・尖閣諸島沖の日本領海内で中国漁船が海上保安庁の巡視船に衝突する事件で船長を釈放)。失意を抱え、名古屋地検交通部長を経て退職。四日市で公証人をした後、引退も考えたが「困っている人を法で助けたい」と思うようになり、2022年に愛知県で弁護士に。想像を絶する経験をし、人生を諦めかけていた同氏より、人生の後半戦の生きがい働きがいについてお話いただけます。後半のセッションでは、シニアのモチベーションや活躍推進策について、他社の方との意見交換を通じて課題解決のヒントを探ります。

## 中部生産性会議 の ご案内

と き 2025年 9月 9日(火)・10日(水)

と ころ メルパルク名古屋

対 象 中部地域企業の人事を含めた幅広い部門の  
部課長リーダークラス、労組役員

参 加 費 (会員・一般) 39,600円(税込)

※なお、講師等の都合により、若干の日程変更となる可能性があります。また、各例会の詳細は、開催の約1ヶ月前にご案内いたします。

## 申し込み方法

中部生産性本部ホームページよりお申し込みください。

<https://www.cpc.or.jp/cpc/pages/119/>

中部生産性本部

検索

申し込みページ



※ 昨年度登録されている場合、別途ご案内いたします。

## 開催要領

と き

2025年6月11日(水)～2026年1月23日(金) (年間5回)

参加方法

会場 または オンラインの選択制 (一部視察あり)

① 会場 (中部生産性本部 セミナールーム) (豊島ビル11階)

② オンライン (Zoom)

〒460-0003 名古屋市中区錦2-15-15

年間登録費

一般財団法人中部生産性本部 会員組織 …… 70,400円

一般組織・労組 …… 114,400円

1組織2名登録  
資料代・消費税含む。

① 年間登録費につきましては、請求書に記載の振込み期日までにお振込み願います。

なお、振込手数料については、お客様にてご負担願います。

② キャンセルは6月4日(水)までをお願いいたします。

6月5日(木)以降は登録費の払戻しをいたしかねますのでご了承ください。

対 象

人事、労務、安全衛生、労働組合役員、生きがい・働きがいの醸成に関心のある方

申込締切日

2025年6月4日(水)

## 運営方法

- ① 各例会はご登録組織におけるメンバー制にて運営いたします。
- ② 各例会の詳細は、開催の約1ヶ月前にEメールでご案内いたします。
- ③ 各例会への出席は2名まで可能です。(代理出席可)
- ④ 視察会の際、同業者の方には参加をご遠慮いただく場合があります。
- ⑤ 視察会形式の例会は別途実費をいただく場合がございます。
- ⑥ 録画の配信は許可いただいた講演のみ、後日登録者の方にご案内いたします。(期間限定)

## 注意事項

下記事項を確認、同意の上、お申込みをお願いします。

- ① 講師の都合などの事情により、日程・時間・内容並びに開催形態の変更をさせていただく場合がございます。ご了承ください。
- ② 講演の録画、録音、配布資料記載事項の無断転載、オンライン参加の場合は画面撮影、画面キャプチャー、SNSなどへの掲載を固くお断りいたします。その様な行為が発覚いたしました場合、事務局より削除を要請し、損害賠償を請求させていただきます。
- ③ (オンラインの場合) 当方に起因しないシステムトラブルにより画像・音声に乱れが生じた場合については、再送信や返金はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。
- ④ オンラインの場合、視聴URL等は参加されるご本人のみ有効です。第三者への転送はご遠慮ください。
- ⑤ 本注意事項については、代理参加となった場合は、代理参加者に自動的に適用されます。

お問い合わせ先

一般財団法人 中部生産性本部 《<https://www.cpc.or.jp/cpc/>》

〒460-0003 名古屋市中区錦2-15-15 豊島ビル11階

TEL (052) 221-1261 FAX (052) 221-1265

●担当 / 大澤・吉村・中川